

<西益田地区>

	意見	回答	担当委員会
1	<p>・西益田公民館の建て替えについて、平成28年度の議会で立て替えが議決されたがどうなっているのか。数年が経過しているが何も報告がない。(西益田交流センターとして、豊田小学校跡地への建設計画)</p> <p>・期成同盟会として要望した案件につき、そちらに回答してほしい。</p> <p>また、議会で議決されたからには、今後いつまでに何をするというスケジュール等を示していただきたい。回答は文章で願います。何も回答がなければ不信感が募るばかりである。</p>	<p>当時、議会として老朽化した現施設の建て替えについて議決しました。執行権のある執行部の現時点における判断について状況を確認し、公民館に回答します。</p> <p>【執行部回答 協働の人づくり推進課】</p> <p>地元からの要望については承知しており、担当課として、個別の整備計画に盛り込むよう準備を進めています。</p> <p>なお、益田市公共施設等総合管理計画に則り、豊田公民館と西益田公民館の一体化、さらに、多機能を持たせることでの複合施設化が必要であると考えています。</p> <p>今後は、さらに、地元の皆さんとの協議を進めてまいりたいと考えています。</p>	総務文教
2	<p>ファクトリーパークへの企業誘致に対する対応について、行政として、議会としてどう考えているのか。そもそもファクトリーパークへ通じる道路状況が悪く、行きづらい。企業誘致に対する意識が低いのではないかと。企業・雇用がなければ若者定住にも繋がらない。</p>	<p>ファクトリーパークに通じる道路は農道扱いであり、環境としては不便を感じるのとは否めません。例として江津市では山陰自動車道が開通し、工業団地へのアクセスが良くなったことで企業誘致を推進し、敷地を造成していると聞きました。ご意見を執行部へ伝えます。</p>	経済建設
3	<p>石見空港利用状況について、搭乗率を上げるため、いつまで補助金・助成金に頼るのか。企業誘致が進めば利用率も上がるのではないかと。</p>	<p>今後、萩・石見空港対策特別委員会で議論していきたいと思っております。空港利用対策として、現在、県から4名、ANAから1名常駐しています。最大の課題として取り組んでいます。</p>	空港対策特別委員会
4	<p>10月17日に石見空港マラソンが開催され、自治会としてボランティアサポートした。参加者約1,700名以上おり人手が必要なのはわかるが、自治会へはボランティアで要請しているが、市職員には手当があると聞く。足並みを揃えるべきではないか。この話が本当であれば、来年からは協力できない。</p>	<p>担当課にどう対応しているか確認します。</p> <p>【執行部回答 観光交流課】</p> <p>担当部署である観光交流課職員及び救護所へ配置する市保健師等は、業務として位置付けていることから、基本的には振替休日により対応しています。その他の職員については、基本的にボランティアでの対応となっています。</p>	経済建設

5	<p>この度の災害級豪雨で高津川が増水し、氾濫危険水域を越えた。後溢（うしろえき）川の水門を閉じ、雨水が抜けなくなったため、田畑が水没し床上浸水の恐怖も感じた。市役所へ排水のためポンプ貸し出しを依頼したが、全て出払っていて貸し出しできないと言われた。市はポンプを何台所有し、今回依頼は何件あったのか。</p>	<p>担当課（土木課）へ確認し、公民館へ回答します。</p> <p>【執行部回答 土木課】 市は浸水の危険のある地域について、予め業者と協定を結び内水排除を行なっています。今年度、内水排除のために業者と協定を行っている箇所（樋門）は6箇所あり、協定業者がポンプの手配を行ったところ。（市役所の所有はありません。） 今年度、内水排水を実施した件数は、7/7～8の豪雨時に3件でポンプ設置が6基、8/7～10の台風時に5件でポンプ設置が9基、8/12～15の豪雨時に6件でポンプ設置が13基でした。8/12～15の豪雨は長時間におよんだため、市役所だけではなく島根県益田県土整備事務所も業者依頼によりポンプ排水を行いましたので配置可能なポンプが出払った状態となりました。今後、今年度の実績や地域の状況を踏まえ、ポンプの確保等内水の排水対策に努めます。</p>	経済建設
6	<p>コロナ禍、巨額な予算を専決で動かしているがどうなのか。やはり議会に諮るべきだと思うが、議会が招集出来ずそのような措置をとるのであれば、通年議会や臨時議会とするなど、今の時代に合った議会運営をするべきではないか。</p>	<p>緊急経済対策に関することは、議会として専決で進めるよう提案した経緯があります。</p>	議会運営
7	<p>益田市版SDGsとは何か。</p>	<p>国連で定められた17の持続可能な開発目標を地域の实情に合わせ、分かりやすく示したものが益田市版SDGsです。</p>	総務文教
8	<p>福祉環境委員会の風力発電事業ガイドラインの概要で制限対象区域として、その他不適区域とあるがどのような区域か。</p>	<p>持ち帰り、担当課に確認します。</p> <p>【執行部回答 環境衛生課】 環境面及び景観面から調和のとれたものとするため、ガイドラインに定めた具体的な制限対象区域以外に、様々なケースを想定して対応するために設けています。</p>	福祉環境
9	<p>議会で一般質問の際、執行部の回答に対し再質問せず追求しない議員が多いが、徹底的に追求すべきではないか。</p>	<p>各議員の考えがあるので、議会としての回答は控えます。</p>	議会のあり方
10	<p>地域自治組織が20地域に設立された。各地域に見合った地域づくりを目指し取り組んでいる。行政として地域自治組織を推奨した以上もっと協力してほしい。事業計画を作成しプレゼンするが、審査基準が厳しく地域の実情を見ず、審査側の目線に対応されることが理解できない。計画に対しての予算措置に寛大であってほしい。地域が良くなることが益田市の発展に繋がると思う。地域自治組織を育てる意識が低いと感じる。人口に見合った予算措置をするべき。議員も注目して取り組んでほしい。</p>	<p>ご意見として、担当課に伝えます。</p>	総務文教
11	<p>災害対応について、洪水に関する警戒レベル4が発令され避難指示が出されたが、西益田地区では避難場所が言われなかった。各地区には指定避難場所だけでなく、一時的に集合する避難場所もある。後に益田養護学校2階体育館が避難所として開設されたが、西益田小学校へ行ったお年寄りもいた。情報のあり方としていかがなものか。</p>	<p>危機管理課へ伝えます。</p>	総務文教

12	<p>公民館の蛍光灯の修繕が必要だが、業者に確認したところ構造的に蛍光管だけの交換だけで済まず、100万円くらいかかると言われている。担当課へ状況を伝えてほしい。</p>	<p>協働のひとづくり推進課へ伝えます。</p>	<p>総務文教</p>
13	<p>高津川が決壊した時の長期対応の指定避難所の設置について。</p>	<p>地域の皆さんで協議し、地域の実情は地域の方が一番理解していると思います。情報提供をしていただき、その情報を基に検討するよう執行部に伝えます。</p>	<p>総務文教</p>